

「マスターコース1ヵ月目」



モーションロック解除理論 マスターコースの概要

- カウンセリング(コミュニケーション)講義
- 現場で使える自律神経理論
- 施術 講義&練習
- セルフケア、生活指導(出口戦略)

☆初回は技術を先にやります。

6ヶ月スケジュール

“痛みを取る技術”を習得する

モーションロックはそのためのツール

モーションロック解除理論とは 【張力の物理】と【脳の反射】

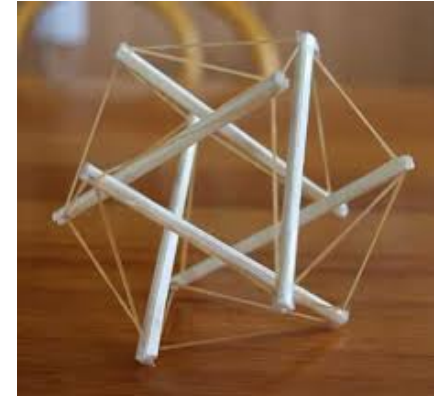
を利用して、あらゆる
筋膜、筋肉、靱帯、組織も調整する



張力の不均衡＝モーションロック

○動きが悪い＝張力の不均衡

○張力の不均衡＝不健全



「張力の不均衡＝モーションロック」が
たった一つの理論で
瞬時に発見 & 解除できるという整体理論。

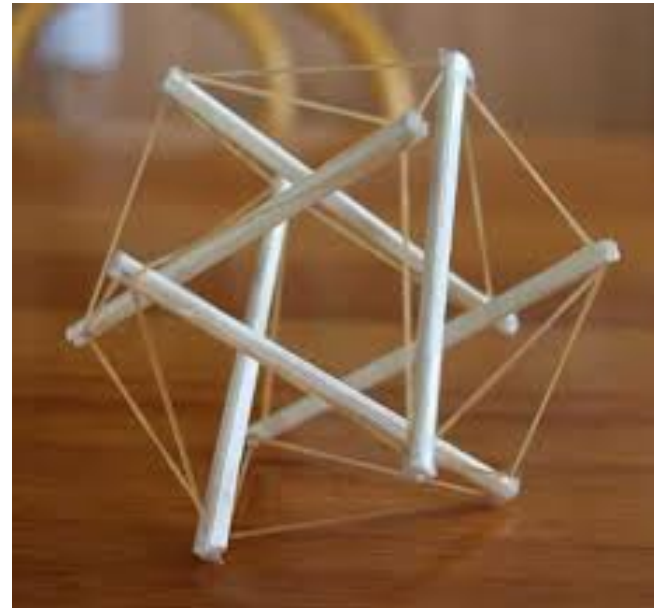
張力の特徴

「止めても“動く”」

張力が正しく働いている時
一つの「部分」が固定されても

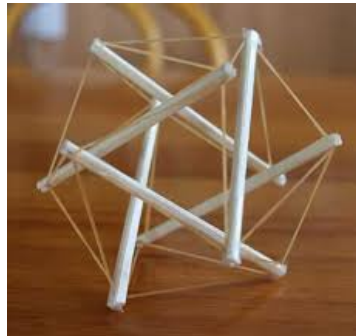
他の「部分」の動きは
その固定に制限されない。

張力が働いていない時、固定に左右される。



一つの視点だけで全て対応

柔らかい赤ちゃんや動物の**健全な身体**は
“おもち”のように「**止めても動く**」



モーションロック解除理論 よくある間違い

- **手技ではない**
 - **体の理論**なので、どんな整体手技にも応用できる
- ロックと痛みとの関係は、ある時はあるし、ない時はない
 - モーションロックだけではなく、**痛みは脳の感覚**。
構造は物理構造。脳の感覚との関連は切り離す。
- ロックがあるところには、問題がある。
 - 解除して「**悪いこと**」はない。痛みが出ることはある。
- 解除することにこだわらない。
 - 施術者が「**主観的に**」体の問題点を見つけられることに最大の意味がある。⇔客観

モーションロック解除理論 施術のポイント&違い

○ 施術しながら「**“主観的”問題点**の指摘」

＊ 施術者に必要なのは「**自信**」 & 「**共感**」

⇒ 客観的指標は自信の喪失を生みやすい

⇒ 患者さんが「気づいていない」場合も

「注意喚起、指導、アドバイス」として成立する。

○「**共治**」 = 声かけ施術 : 共感&主導権を取りやすい

= 「ですね」:生活動作の身近な指摘で共感

= 「ビックリ玉手箱方式」にならない

⇒ 出口(生活指導&セルフケア)と一体化

モーションロック解除理論 施術の流れ

- 一連の流れ(順序)を決める
= 自分の順序がある人はそれで良いです。
- 9つのステップの習得の仕方
 - 1 順番だけ覚える。セリフ覚える。ひたすらやる
 - 2 ロックがわからなくても、片手は静止、片手を動かす
もしくは、動かしてもらう(指導意識)
 - 3 ロックがわかれば「ここがほにゃららです」と問題提起(痛み取る前)
 - 4 「あとでセルフケア教えますからね」= 出口
 - 5 痛みが取れてたら「これを続ければ大丈夫」「釘」
取れなかったらセルフケア=出口。

ロックが分かりにくい時は・・・

- ロックがわからなくても、片手は静止、片手を動かす
もしくは、動かしてもらう(指導意識)

<見つける>

- チェックするベクトルは、重力に対して垂直方向のみでOK
- 寄せる
- 捻る
- 牽引する

<解除>

- 離す、ゆらす、もどす、動かしてもらう

検査のポイント

- 先に体感、次に可動域
- 指標は体感させる（見えるところ、触る）
- 極力触らない
- 客観性にこだわらない（研究と臨床は違う）
- ビフォーアフターを押し付けない→アフターアフターのが大事
（良くなったところを探すことが目的）
- 良くなったら、釘をさす

セリフあれこれ

- 頭蓋(後頭骨)
- 頭蓋(頭頂骨)
- 頭蓋(側頭骨、顎、首)
- 足指・足首
- 膝、股関節
- 骨盤周り
- 指
- 肩甲骨、肋骨
- 背中、首

⇒頭痛、寝不足、睡眠

⇒背中、肩甲骨はり

⇒かみしめ、歯の治療、耳鳴り

⇒足首硬い、怪我、安全靴

⇒足だるい、重い、冷え

⇒生理痛、お腹の調子

⇒手のこわばり、肘、腕重い

⇒息苦しいとかドキドキとか

⇒何回寝転がってますか？

→次回自律神経編で解説

セルフケア 例 → 動画でアップします

- 基本
 - 頭蓋(後頭骨・側頭骨・顎)
 - 首―後頭骨／首―鎖骨
 - 足指・足首―距骨・踵骨・内外踝・アキレス腱
 - 下肢(脛腓骨―膝―大腿―股関節―骨盤)
 - 〃 膝立
 - 骨盤・内臓
 - 指、肘、手首、上腕
 - 肩甲骨―首、肩甲骨―背中～腹
- ⇒パタパタ
 - ⇒耳回し
 - ⇒舞の海
 - ⇒手を首に組んで倒す
 - ⇒足首回し、足首たてよこ
 - ⇒仰)カエル、仰)ピツパ
 - ⇒膝持ち足首回し、股関節
 - ⇒パタパタ、体幹ペットボトル
 - ⇒仰)キラキラ、指
 - ⇒仰)腕組みまわし

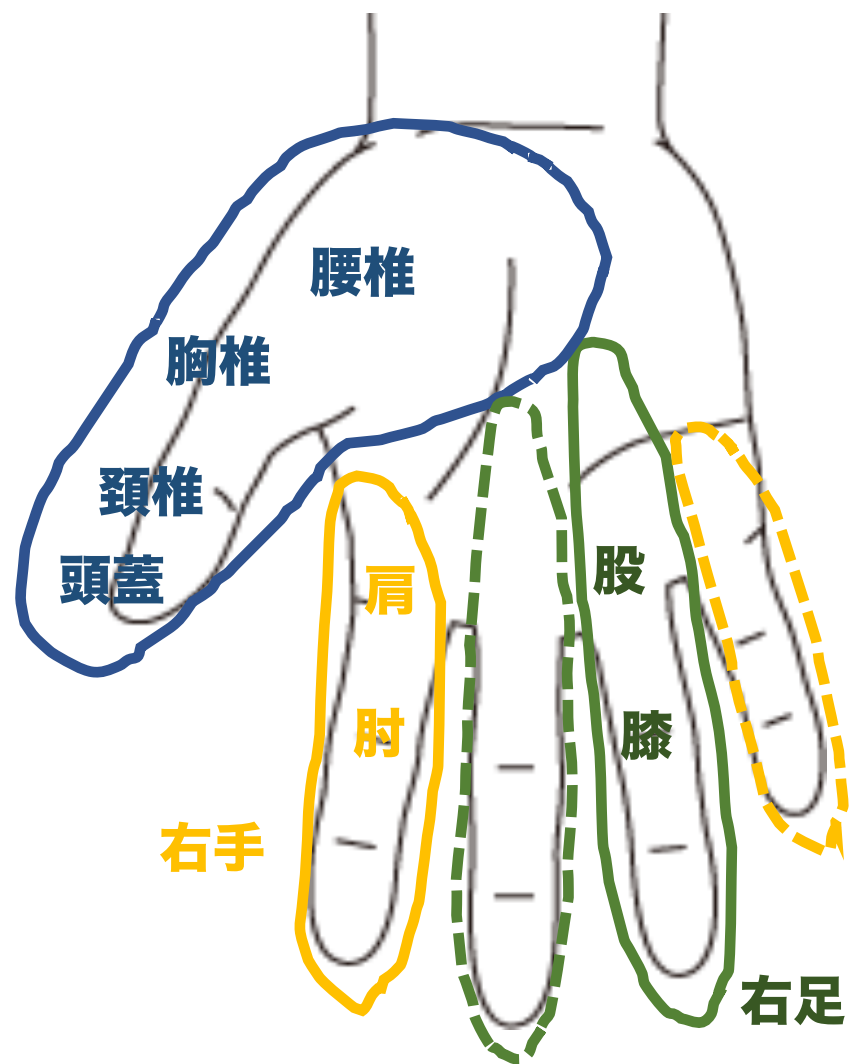
モーションロック解除理論

ベーシック施術(手順は別紙)

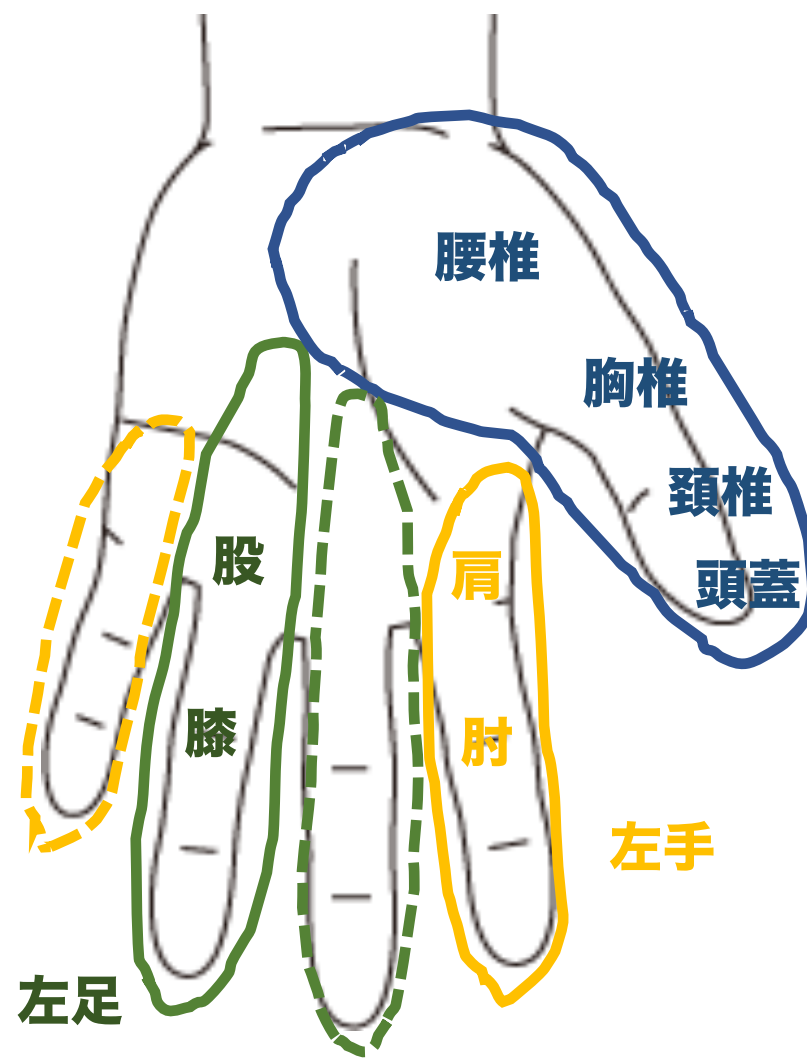
モーションロック解除理論

フラクタル理論

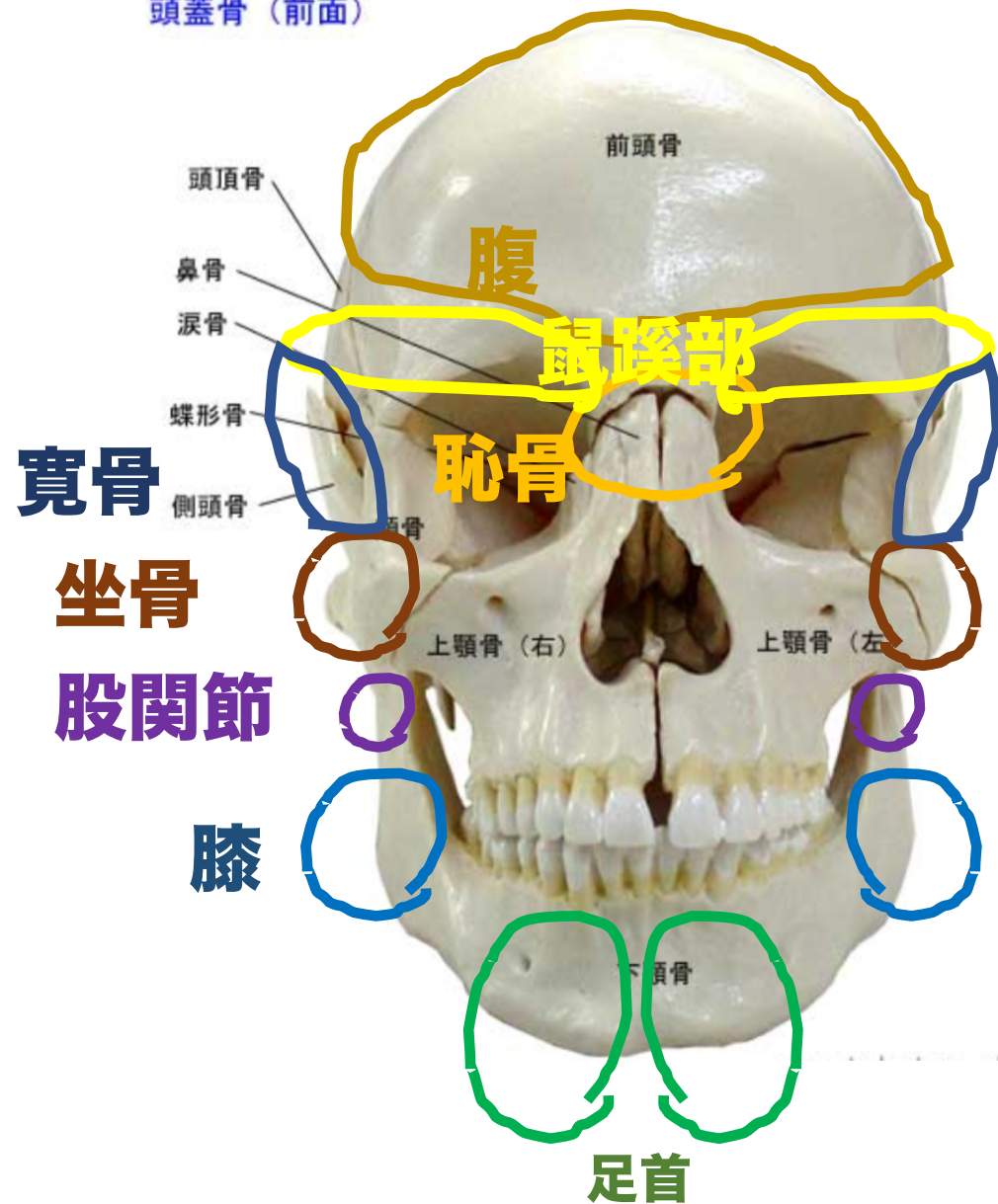
右手



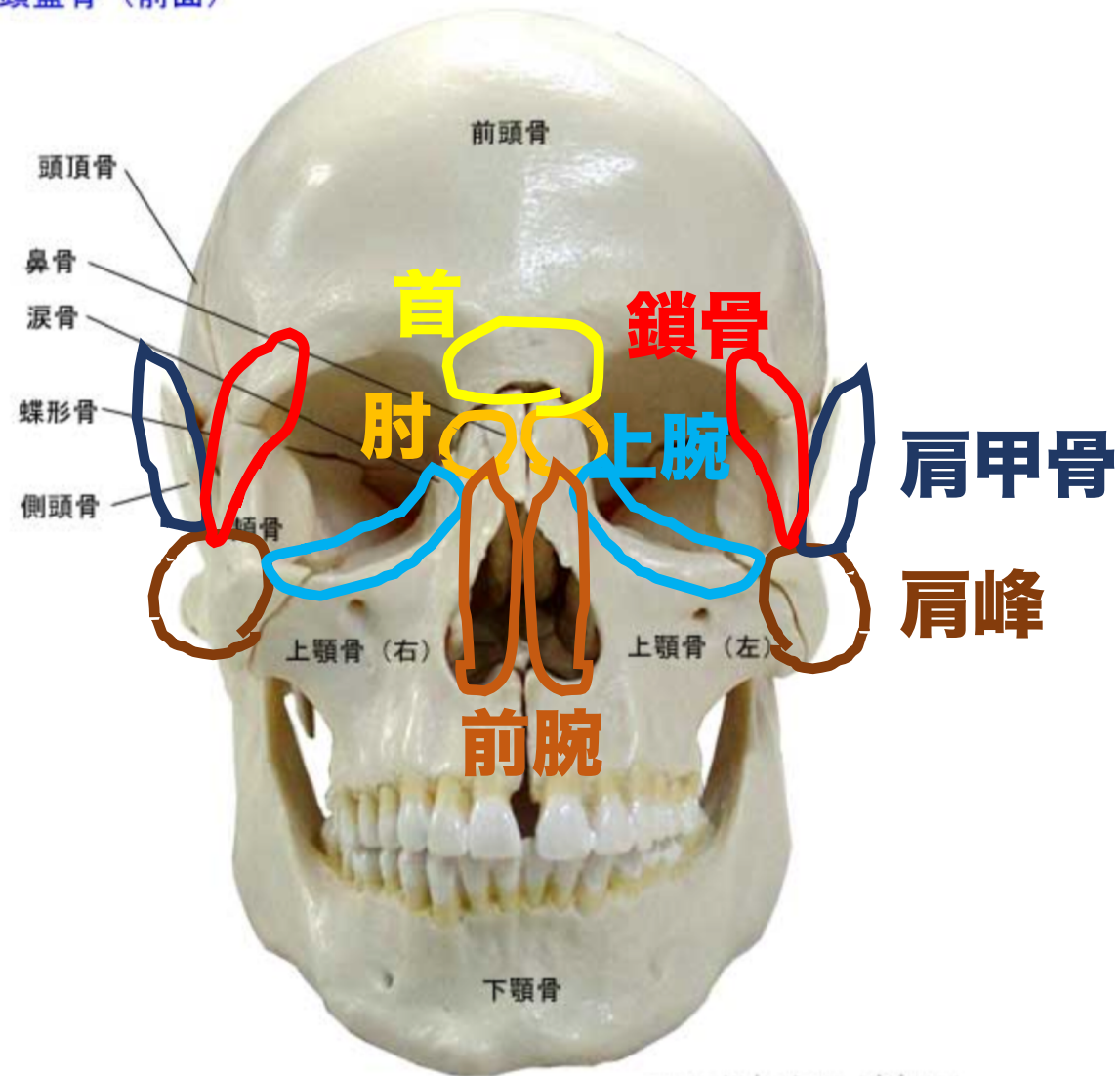
左手

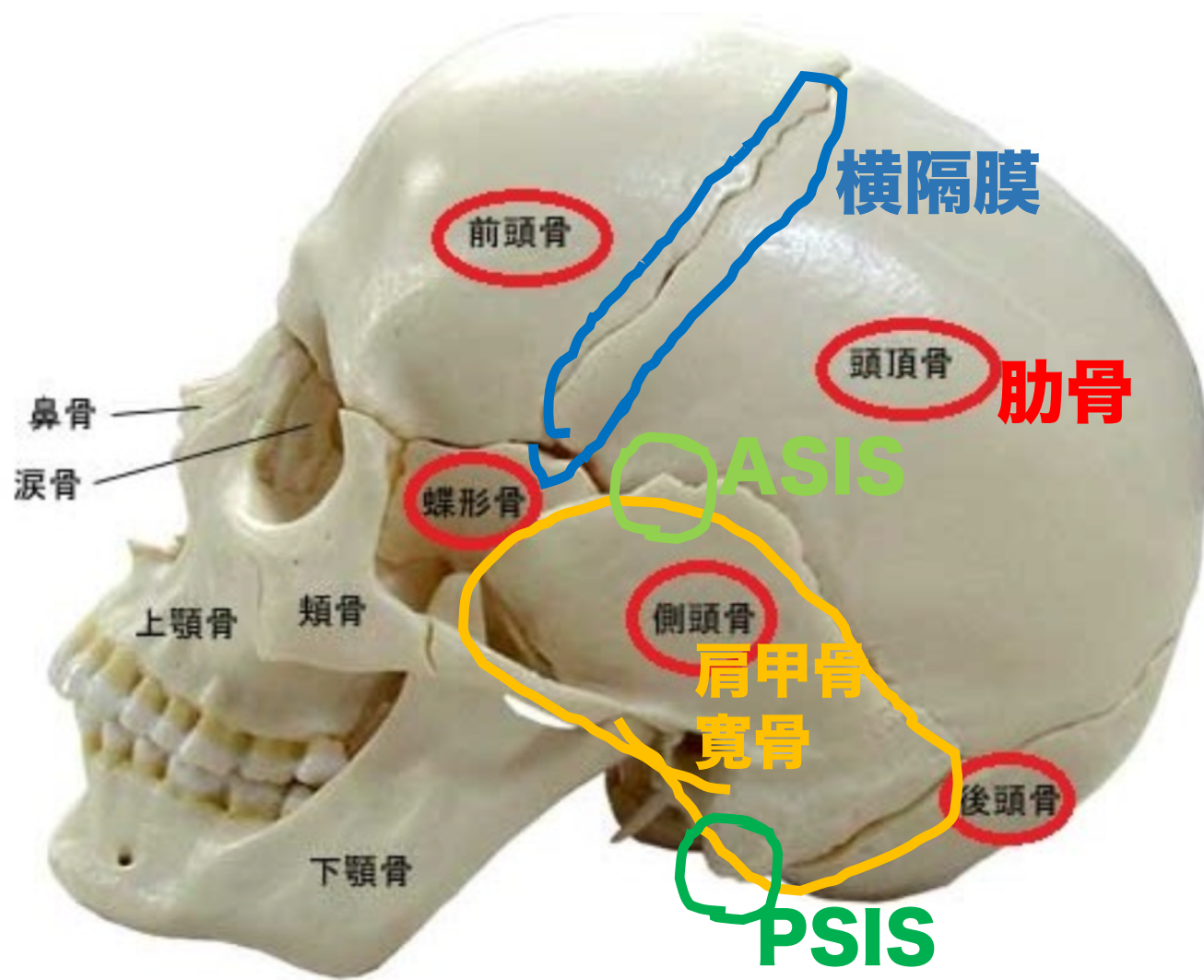


頭蓋骨（前面）



頭蓋骨（前面）





カウンセリング**超**基礎理論

施術カウンセリング編

なぜ？患者さんは来るのか？

施術カウンセリングから考える

「治るから来る／治ったから来る」

「治るから来る／治ったから来る」

ではない

マインドセット

【参考】変容の逆説

「痛みを取るためには」

治れば来る。ではない。順番違い。

来るから痛みが取れる。

治療院が行き詰まる原因の一つは
「治れば来る」理論＝ゴッドハンド病

「治ったからくる」ではない

では来る理由は？

「治ったからくる」ではない

では来る理由は？

信用

信用の**一歩目**とは？

0。気持ち悪くない・汚(臭)くない・危なくない

1。わかりやすく感じる事

2。自信があるように見えること

3。共感されたように感じる事

信用の**一歩目**とは？

0。気持ち悪くない・汚(臭)くない・危なくない

1。わかりやすく感じる事

=> 別回解説

2。自信があるように見えること

=> 手際 & 準備 & 正直

3。共感されたように感じる事

=> 抑揚 & 生活指導

迷わない。準備しておく。自分の守備範囲を徹底

- 当院は整体院。医療機関ではない。接骨院でもない。
- 脱臼骨折捻挫は診ない。
- 治療行為はしていない。
体の歪みのない生活のサポートとアドバイス。
- 治る治らないは法律的に言えない。
薬についての指導はしない。見解のみ。
- 回数、期間、良くなるかなど、
聞かれて困ることは準備しておく。

Q こんな症状、良くなりますか？

Q どれくらいかかりますか？

Q こんな症状、良くなりますか？

こういった方も、たくさん来られてますので、
ちゃんとやっていけば、大丈夫ですよ。

Q どれくらいかかりますか？

Q こんな症状、良くなりますか？

こういった方も、たくさん来られていますので、
ちゃんとやっていけば、大丈夫ですよ。

Q どれくらいかかりますか？

もちろん生活の負担によっても違いますけどね、

平均でいうと10回前後では、ほとんどの方が変化を感じられるようになっていきますので、まずはそれくらいみてみてもらえれば良いですよ。

もちろん、それより早く良くなる方もいますし、生活の負担によっては、かかる方もいらっしゃいますけどね。

○ 病院にも行った方が良いですか、来た方が良いですか？

○ 絶対治りますか？

○ いつまで来続けないといけませんか？

○ 病院にも行った方が良いですか、来た方が良いですか？

病気など心配なら病院で検査してもらって、併用して頂ければ良いですよ。ここでは、体を整えていきますから、やらないよりはやった方が絶対良いです。

○ 絶対治りますか？

生活の負担や疲労もありますし、ここはあくまで体を整える所なので100%治るお医者さんでも今は法律上言えないですね。

(100%「治せ」と言われるなら、それは神様じゃないんで言い切れないですから、他へ行ってもらった方がよいかと思いますよ。)

○ いつまで来続けないといけませんか？

症状が軽くなってきたら間隔をあけて頂ければ大丈夫ですよ。いったん入れといて頂いて、もし難しければ変更頂いても、皆さんそうされてますので。大丈夫ですよ。

マインドセット

**相手がなぜ来ているのかは
忖度しない。**

○ **本気じゃないなら来ないでください。**

=>来てる人がやる気がある人。

○ **痛くないから卒業**

=>院の方針はあるけど、飲食店は断らない

(例)痛み、メンテナンス、人柄、生活の逃げ場、寝たい、情報欲しい。

何が目的かは問わないのも、一つの方法。

ネガティブな局面からの準備

痛みの種類とレベルを定義する

疲労・負担・ストレス・緊張

(内臓・脳・循環)

(筋・骨格・関節)

自律神経の乱れ

痛み・損傷・ケガ

身体を動かなくさせることで
生存確率を上げる自律神経の働き

失調症・心身症
鬱

筋痛症・多関節痛
リウマチ

痛み・不調のレベル

筋骨格症状	自律神経症状	痛み・不調のレベル	通院目安	運動・ケア
気付かない歪み 気付かない負荷 痛み・不調なし	一晩寝たら回復する 疲れ取れる	① 歪み負荷レベル 例) 平熱 (36.7℃)	1～2 か月に 1 回	運動可
疲れ こり・はり	一晩寝ても回復しない 疲れ取れない	② 疲労蓄積レベル 例) 微熱 (37℃前後)	2 週間～ 1 ヶ月 に 1 回	軽い運動・ストレッチ可
動作時の痛み 1～2 か所の痛み・違和感 バランスを整えればなくなる	一週間以上疲れ・症状とれない 頭痛・生理痛 (薬なし) 軽い早朝覚醒・中途覚醒	③ 痛み不調レベル 例) 発熱 (37～38℃前後)	1 週間に 1～2 回	休息不足 ※ 休息必要 ※短い時間で寝転がる ※セルフケア 運動は極力控える (相談)
1～2 か所の“強い”痛み・不調 3 か所以上の痛み・不調 静止時、動作時の痛み・不調 寝てても痛い 触れるだけで痛い 多関節痛 痛みで目が覚める バランスを整えても変化を感じにくい	中途覚醒・寝付けない・寝られない 頭痛・生理痛 (薬必要) 不調が「普通」になっている めまい・耳鳴り・情緒不安定 薬が効かない 食欲・膨満感・息詰まり 二週間以上疲れ・症状取れない	④ 緊急重症レベル 例) 高熱 (38～39℃前後) 節々の痛み	週に 2 回以上 ～極力翌日	休息・安静必要 ※短い時間で何度も寝転がる ※セルフケア 運動は極力控える (どうしても場合は相談)
立てないほどの激痛 静止時でも激痛 脱力してしまうほどの痛み 寝てられない 着替えられない トイレにも一人で行けない バランスを整えても変化感じない	寝てられない	⑤ 絶対安静レベル 例) 灼熱 (39～40℃以上) 起きてられない	極力翌日 (来られる範囲で) ※ひどい場合は自宅安静	絶対安静 ※呼吸しやすい位置探す ※比較的楽な体勢を探す ※痛くない位置で 手首・足首回す・呼吸する ※骨折、脱臼など疑いがある場合は病院と併用して下さい ※立ち上がれなくなるほどの痛みは、まずは家で安静

☆ 改善に必要な期間・回数の目安 = 1 クール (6～12 回) で 1 ステップ

- ① 前回教えた～はやれました？ ←「痛みどうですか？」ではない。
- ② あれから**生活の中で、困った**のはどんなことでした？
⇒痛みのことだけではない。(例)セルフケアやりにくいなど
- ③ 検査 = 相手の確認 = **BAのためではない。**
こちらから良いところを見つけ指摘
- ④ 前(前回だけではない)と比べて、この辺は良くなってますよ。
- ⑤ 施術＝問題点の確認＝改善策の提案
- ⑥ **アドバイス or セルフケア＝出口(痛みが取れても取れなくても)**
- ⑦ やってみてどうなったか次のときにまた教えて下さいね。
- ⑧ どうなったか知りたいので来週だと、来やすい曜日とか時間は？

マインドセット

【余談】

ホームランが打ちたければ…

- ①バッターボックスに立てること
＝一人治療院／最低新規10～20人呼べる
- ②ヒットを一定の割合で打ち続けられること
＝リピート率70～90%以上が持続できること